

# だい ぶ か だい 第 6 部 課題

この用紙は、ようし大会当日使用しますので、たいかいとうじつしやう必ずご  
かなら持参ください。  
じさん

## だい かい 第 16 回 まいにち にゆうりよく 毎日パソコン入力コンクール がつ たい かい 6 月大会 か だい 【課 題】 だい ぶ わ ぶん 第 6 部 和文 B さいちやうせん きんせい かいめい き たい あかつき再挑戦 金星のなぞ解明に期待 せいげんじかん ふん 制限時間 5 分

### 【コンクール当日の注意事項】

- この用紙を拡大・修飾などして、当日使用しても問題ありません。
- 団体責任者の指示にしたがい、18桁の参加番号を半角数字で入力してください。
- 課題の入力はすべて全角文字でおこなってください。スペースと改行も字数に数えます。ただし最終行はのぞきます。

※この課題は、平成27年12月11日付、平成27年10月5日付 毎日新聞社説・  
よろく 余録より引用しました。（文字数1,700字程度）

### ＜課題文章の禁則文字について＞

毎日パソコン入力コンクールでは、引用した文章を原文のままソフトに取り込んでい  
るため、行頭、行末に禁則文字が来る場合があります。課題文章のPDFファイルど  
おりに入力すると正解になります。

しゅさい  
主催

まいにちしんぶんしゃ  
毎日新聞社

いっばんしゃだんほうじん  
一般社団法人

にほん のうりよくけんていはいんかい  
日本パソコン能力検定委員会

こうえん  
後援

そうむしょう  
総務省


もんぶかがくしょう  
文部科学省



こうせいろうどうしょう  
厚生労働省



けいざいさんぎょうしょう  
経済産業省


ほか


ぎょう じづめ ぶんしょう にゆうりよく  
1行35字詰で、つぎの文章を入力してください。


※  の箇所で行改行 (Enter) してください。


しゃせつ さいちょうせん きんせい かいめい きたい  
社説：あかつき再挑戦 金星のなぞ解明に期待   
しょうわくせいたん さき きんせい ちきゅうきかん おも お うちゅう おお  
小惑星探査機「はやぶさ」の地球帰還を、思い起こした宇宙ファンも多かった  
たのではないか。 


たんさき きんせいしゅうかい きどう どうにゅう うちゅうこうくうけんきゅうかいはつ き  
探査機「あかつき」を金星周回軌道に投入することに、宇宙航空研究開発機  
こう ねんまえ きどう どうにゅう こころ  
構 (JAXA) が成功した。JAXAはちょうど5年前にも軌道への投入を試  
みたが、主エンジンの故障で失敗し、あかつきが金星と再び接近する機会を待  
っていた。日本の探査機が地球以外の惑星の周回軌道に入ったのは初めてだ。   
きき の こ さいちょうせん せいこう ふんどう  
危機を乗り越え、再挑戦に成功したあかつきプロジェクトチームの奮闘をた  
たえたい。その経験は、今後の日本の宇宙科学探査計画にとっても貴重な財産  
となるはずだ。 


ちきゅう きんせい おお にお に かよ ふた ごぼし い きん  
地球と金星は大きさや重さが似通っており、双子星とも言われる。だが、金  
せい かんきょう ちきゅう おお こと に さん かたん そ あつ たい き りゅうさん くも おお  
星の環境は地球と大きく異なる。二酸化炭素の厚い大気と硫酸の雲に覆われ、  
きおん やく ど しやくねつ ちょうかいてん よ びょう  
気温は約460度と灼熱だ。スーパーローテーション (超回転) と呼ばれる秒  
そく 100メートルの強風が吹いている。 

げんしょう しょう かいめい おも にん む かいはつ ひ  
そうした現象がなぜ生じるのかの解明が、あかつきの主な任務だ。開発費は  
やく おくえん ねん がつ か ごしまけん たね が しま うちゅう う あ  
約250億円で、2010年5月、鹿児島県の種子島宇宙センターから打ち上  
げられた。7カ月かけて金星に向かったが、周回軌道投入に失敗した後は、太  
よう しゅうかい べつ きどう はい しゅうかい きどう どうにゅう しっぱい あと たい  
陽を周回する別の軌道に入っていた。 

さいちょうせん つか し せいせいぎょよう こ がた すう  
再挑戦に使えるのは、姿勢制御用の小型エンジンだけ。それでもチームは数  
まんとお きどうけいさん かさ きんせい ま ぶ お こ しゅんかん こ がた  
万通りもの軌道計算を重ね、金星を待ち伏せて、追い越される瞬間に小型エン  
ジン逆噴射する今回の方法にたどりついた。 

また、想定よりも太陽に近い軌道を飛行することになったため、熱に最も強  
い面を常に太陽に向けて飛行させ、太陽からの熱影響を抑えた。 

こうした創意と工夫を重ねて再挑戦に成功したことは、日本の科学技術の水  
じゅん たか しめ  
準の高さを示したといえる。 

あかつきは設計寿命を過ぎたが、搭載機器は正常で、試験観測も始まった。  
きんせい きしょう しょうてん あ たん さ き どうにゅう おうべい ふく はじ  
金星の気象に焦点を合わせた探査機の投入は、欧米などを含めても初めてだ。  
どくじ せい か せ かい はっしん きたい  
独自の成果を世界に発信することを期待したい。 

せい ふ がつ けつてい うちゅうきほんけいかく こんご ねんかん  
政府が1月に決定した宇宙基本計画では、今後10年間にあかつきのような  
プロジェクトを3度実施することになった。火星の衛星からサンプルを持ち帰  
けいかく けんとう せ かい ほこ せい か あ わくせい  
る計画などが検討されている。はやぶさは世界に誇れる成果を上げたが、惑星  
たんさき おうべい くら けいけん ぶ そく いな  
探査については欧米に比べて経験不足は否めない。これからも、さまざまなト

ラブルに見舞われる可能性がある。◀

しかし、科学探査は、宇宙のなぞに迫ることに加え、技術開発や人材育成にもつながる。そうした探査の意義や魅力を広く伝える努力が、政府やJAXAには求められる。▶

毎日新聞2015年12月11日▶



余録：一人の女性がぬれた坂道を歩いている…▶

一人の女性がぬれた坂道を歩いている。冷たい雨が両手をふさぐ。傘を差す手と白杖を握る手。ひと雨ごとに冬へ近づく日々は視覚障害者にはつらい。それでも点字ブロックを頼りに目指す所がある。東京・高田馬場の日本点字図書館だ▲7日に生誕100年を迎える故・本間一夫が25歳の時につくった。幼くして視力を失ったが、点字毎日新聞で文字を読む喜びを知る。点訳ボランティアを育て、でき上がった本をリヤカーで郵便局へ運んだ。戦争中も本とともに疎開して活動を続ける。待ちわびる人がいつも全国にいた▲かつて点字は一つずつ手で打った。寒い日は指先が冷えて感覚が鈍る。本間は縁側に出ては、雲間から日が差すのを待ちこがれた。「盲人は太陽を光ではなく暖かさで感じる」と著書にある。年を重ねてからも太陽に触れるたびに、苦勞したころを懐かしんだという▲インターネットはこの世界も大きく変えた。文字を音声に自動変換し、配信する。各地の点字図書館をネットでつなぐことで、パソコンで聞ける本はずいぶん増えた▲技術が発達しても万能ではない。音声変換の機械は日本語の意味を時々取り違える。ネットを使えない視覚障害者もいる。支えるのはボランティアだ。視力をなくした人に点字を教える人。本を読み聞かせる人。本間の時代とその思いは変わらない。だが近年は運営費の寄付金が集まりにくいという▲図書館の外壁には幾筋もの鎖が下がる装飾がある。いつからか「知の滝」と呼ばれるようになった。知ることの喜びがあふれ、流れ落ちていく。それは暖かい雨のように、ここへ集う人を迎え入れる。▶

毎日新聞2015年10月5日